学校番号	3019

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	Global　English	2	第３学年	浜松書店『Watching World』

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本科目では、英語を通して海外の事情や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化をもつ人々と主体的にコミュニケーションを図るための能力や態度を養うことを目標とする。また、海外の文化と日本の文化とを比較することを通して、日本文化に対する理解や関心も深める。

外国語の能力を身につけたとしても、自身が何かを感じ、意見を持たなければ外国の人々と交流することは難しい。よって本科目では世界の異文化について学んだり、調べたりする活動を通して「自分なりの考え・意見を持つ」ことを大切にしていく。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	海外の様々な事情や異文化に関する話題を読んだり、聞いたりしてその内容を把握することができる。またそのために必要な基礎的な語彙や文法が身についている。	・海外の事情や異文化に関して自ら調べたことを論理的にまとめ、その内容を聞き手に伝わるように英語で適切に表現することができる。 ・海外の文化に関して自分の意見を持ち、英語で論理的に表現することができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	食の文化 “Food Culture in China” “Turkish Cuisine”	聞くこと	a:世界の食文化について、それぞれの特徴を聞き取る技能を身につけている。 b:世界の食文化について、それぞれの特徴を英語で聞き、情報の概を的確に捉えている。 c:世界の食文化について、それぞれの特徴を英語で聞き、情報の概要を捉えようとしている。	授業内での リスニング活動
		読むこと	a:世界の食文化について、それぞれの特徴について書かれたテキストの内容を読み取る技能を身につけている。 b:世界の食文化について、それぞれの特徴について書かれた英語のテキストを読み、情報の概要を的確に捉えている。 c:英語を読み、情報の概要を捉えようとしている。	小テスト 定期考査
		話すこと (やりとり)	a:自分の好きな料理の特徴や食材について、情報や感想を伝えあう技能を身につけている。 b: 自分の好きな料理の特徴や食材について、情報や感想を伝えあっている。 c: 自分の好きな料理の特徴や食材について、情報や感想を伝えあおうとしている。	授業内での パフォーマンス課題
		書くこと	a:日本に訪れている外国人におすすめしたい日本食について説明する文を書く技能を身につけている。 b:日本に訪れている外国人におすすめしたい日本食について説明する文を書いている。 c:日本に訪れている外国人におすすめしたい日本食について説明する文を書こうとしている。	授業内での ライティング課題
	中間考査（本科目では実施しない予定）			
	英語圏の文化 “British Boarding School” “Unique Australian English” “The U.S.A and Its States”	聞くこと	a:英語圏の国々の、文化の特徴や特性を聞き取る技能を身につけている。 b:英語圏の国々の、文化の特徴や特性を英語で聞き、情報の概要を的確に捉えている。 c: 英語圏の国々の、文化の特徴や特性を英語で聞き、情報の概要を捉えようとしている。	授業内での リスニング活動
		読むこと	a:英語圏の国々の、文化の特徴や特性を読み取る技能を身につけている。 b:英語圏の国々の、文化の特徴や特性を英語で読み、情報の概要を的確に捉えている。 c:英語圏の国々の、文化の特徴や特性を英語で読み、情報の概要を捉えようとしている。	小テスト 定期考査
		話すこと (やりとり)	a:英語圏の中で自分が行ってみたい国について、考えや理由を伝えあう技能を身につけている。 b:英語圏の中で自分が行ってみたい国について、考えや理由を伝えあっている。 c:英語圏の中で自分が行ってみたい国について、考えや理由を伝えようとしている。	授業内での パフォーマンス課題
		書くこと	a:日本に訪れている外国人におすすめしたい観光スポットを紹介する文を書く技能を身につけている。 b:日本に訪れている外国人におすすめしたい観光スポットを紹介する文とその理由を書いている。 c: 日本に訪れている外国人におすすめしたい観光スポットを紹介する文とその理由を書こうとしている。	授業内での ライティング課題
	期末考査			
2学期	宗教と文化 “The Ganges” “Ramadan” “Day of the Dead” “Russian Churches”	聞くこと	a:宗教とその文化の特徴や特性について話された英語を聞き取る技能を身につけている。 b:宗教とその文化の特徴や特性を英語で聞き、情報の概要を的確に捉えている。 c:宗教とその文化の特徴や特性を英語で聞き、情報の概要を捉えようとしている。	授業内での リスニング活動
		読むこと	a:宗教とその文化の特徴や特性について書かれた英語を読み取る技能を身につけている。 b:宗教とその文化の特徴や特性を英語で読み、情報の概要を的確に捉えている。 c:宗教とその文化の特徴や特性を英語で読み、情報の概要を捉えようとしている。	小テスト 定期考査

		話すこと（発表）	a:様々な宗教とそれに関わる文化について、調べたりまとめたりした内容を聴衆に伝える技能を身につけている。 b:様々な宗教とそれに関わる文化について、調べたりまとめたりした内容を聴衆に伝えている。 c:様々な宗教とそれに関わる文化について、調べたりまとめたりした内容を聴衆に伝えようとしている。	授業内でのパフォーマンス課題
		書くこと	a:様々な宗教とそれに関わる文化について、調べたりまとめたりした内容をもとに発表の原稿を書く技能を身につけている。 b:様々な宗教とそれに関わる文化について、調べたりまとめたりした内容をもとに発表の原稿を書いている。 c:様々な宗教とそれに関わる文化について、調べたりまとめたりした内容をもとに発表の原稿を書こうとしている。	授業内でのライティング課題
	中間考査（本科目では実施しない予定）			
	移民と共生の文化 ”Multiethnic Singapore” “Japanese Immigrants to Brazil”	聞くこと	a:移民の歴史と多民族間での共生について話された英語を聞き取る技能を身につけている。 b:移民の歴史と多民族間での共生について英語で聞き、情報の概要を的確に捉えている。 c:移民の歴史と多民族間での共生について英語で聞き、情報の概要を捉えようとしている。	授業内でのリスニング活動
		読むこと	a:移民の歴史と多民族間での共生について書かれた英語を読み取る技能を身につけている。 b:移民の歴史と多民族間での共生について英語で読み、情報の概要を的確に捉えている。 c:移民の歴史と多民族間での共生について英語で読み、情報の概要を捉えようとしている。	小テスト 定期考査
		話すこと（発表）	a:文化や価値観が異なる人同士がお互いを理解し、共に生きていくための方法について自身の考えや感じたことを英語で発表する技能を身につけている。 b:文化や価値観が異なる人同士がお互いを理解し、共に生きていくための方法について自身の考えや感じたことを英語で発表している。 c:文化や価値観が異なる人同士がお互いを理解し、共に生きていくための方法について自身の考えや感じたことを英語で発表しようとしている。	授業内でのパフォーマンス課題
		書くこと	a: 文化や価値観が異なる人同士がお互いを理解し、共に生きていくための方法について自身の考えや感じたことを英語で書く技能を身につけている。 b: 文化や価値観が異なる人同士がお互いを理解し、共に生きていくための方法について自身の考えや感じたことを英語で書いている。 c: 文化や価値観が異なる人同士がお互いを理解し、共に生きていくための方法について自身の考えや感じたことを英語で書こうとしている。	授業内でのライティング課題
	期末考査			
3学期	科学技術・資源と文化 “Leading Mobile Money Country” “Land of Fire and Ice”	聞くこと	a:科学技術・資源とそれに関わる文化について話された英語を聞き取る技能を身につけている。 b:科学技術・資源とそれに関わる文化について話された英語を聞きとり、概要をつかんでいる。 c:科学技術・資源とそれに関わる文化について話された英語を聞き取り、概要をつかもうとしている。	授業内でのリスニング活動
		読むこと	a:科学技術・資源とそれに関わる文化について書かれた英語を読み取る技能を身につけている。 b:科学技術・資源とそれに関わる文化について書かれた英語を読み、概要をつかんでいる。 c:科学技術・資源とそれに関わる文化について書かれた英語を読み、概要をつかもうとしている。	小テスト 定期考査
		話すこと（発表）	a:「持続可能なエネルギー」について調べたことをまとめ、メリット・デメリットをそれぞれ比較しながら発表する技能を身につけている。 b:「持続可能なエネルギー」について調べたことをまとめ、メリット・デメリットをそれぞれ比較しながら発表している。 c:「持続可能なエネルギー」について調べたことをまとめ、メリット・デメリットをそれぞれ比較しながら発表しようとしている。	授業内でのパフォーマンス課題
		書くこと	a:「持続可能なエネルギー」について調べたことを発表するため、メ	授業内でのライティング課題

			リット・デメリットをそれぞれ比較しながら書く技能を身につけている。 b:「持続可能なエネルギー」について調べたことを発表するため、メリット・デメリットをそれぞれ比較しながら原稿を書いている。 c:「持続可能なエネルギー」について調べたことを発表するため、メリット・デメリットをそれぞれ比較しながら原稿を書こうとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度